

事業所名 つみき第5

## 支援プログラム

作成日 R6 年 12 月 20 日

法人（事業所）理念		「ゆっくりでも確実に、共に歩んでいく」視点を大切に、「ホッとできる場」であるよう心がけながら、個々の特性に応じた支援と余暇の充実をはかる。		
支援方針		利用者個々の発達特性を多面的にとらえ、中長期的な視点で無理のない計画をたて、個に応じた多様性のある支援を行う。		
営業時間		【平日】13:00～17:00 【学校休業日】11:00～17:00	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	バイタルを含めた心身の安定をはかり、リラックスした情緒で落ち着いて過ごせるよう支援する。		
	運動・感覚	手あそび・歌あそび・ふれあい活動等、スキンシップを中心に楽しく身体を動かし、触覚・視覚・聴覚等の心地よい刺激に親しむ。		
	認知・行動	職員や友達と過ごす場であることが意識できるよう、場面や状況に合わせた言葉掛けを行い、積極的にかかわりをもつ。		
	言語 コミュニケーション	丁寧な言葉掛け・タッチング・スキンシップ等により、人とのかかわりが心地よいと感じられるよう支援する。		
	人間関係 社会性	職員との信頼関係を築き、職員や友達と親しみをもってかかわり合う経験を積み重ねる。		
家族支援	日々の申し送り・個別面談・保護者会等を通して、子育てに関する困りごとや兄弟との関係等、ざっくばらんに相談できるような関係性を築く。発作や体調の変化等に関して密に連絡を取り合う。	移行支援	卒後の進路も見据えて、地域で理解され生活していくことを念頭に、施設近隣で散歩・散策・買い物等を行う。必要に応じて卒後の利用施設との情報共有を行う。	
地域支援・地域連携	近隣で行われるお祭りやイベントに参加する等、近隣住民との交流をはかる。災害時の避難場所となるような施設・公園を日常的に利用し、地域の中で受け入れられ理解されることの促進をはかる。	職員の質の向上	外部講師を招くものも含めた各種研修の充実や、各種委員会を構成することにより、資質の向上に努める。	
主な行事等	遠足 運動会 保護者会 ファミリー・コンサート 周年行事			